

Document of CHIHARU'S "OFF"

「女優先生とは3年ほどのお付き合い、体の調子が悪いときや、疲れを感じたときなど、美容高直マブローチージをしに伺います。美についての意識が似ている先生と話す時間は、先生のお宅にお邪魔したかのような心地良いです。スキンケアアイテムは仕事現場で欠かせないアイテムです。」

SPOT DATA

衣理クリニック表参道
東京都港区北青山3-5-30
入来ビル4F、5F
☎ 03-5786-1155 (初診の方)
10:00～19:00 水・日曜休診
夜間緊急診療(ニンニクorプラセンタ)
1回8000円

CHIHARU

1984年に宝塚音楽学校に入学。'86年、宝塚歌劇団に入団。同年雪組に配属。'97年、花組へ組替え。美吹陣として活躍し、'04年に退団。ヘア&メイクアップアーティストとして活動を始める。現在、「GINGER」をはじめとする各女性誌にて、一般読者へ向けた独自のメイクメソッドを提案し、絶大な人気を博している。また、「エリザベト」などの宝塚歌劇団のポスターのほか、現・星組トップスター・柚希礼音の撮影メイクアップアーティストとしても活躍中。著書に「CHIHARU 式美顔造形メイク」(幻冬舎)がある。



「リラックスして自分を預けられる人がいる——
そういう方に出会えたことは
未来の自分への贈り物」

今の自分を愛すれば
新しい自分に出会える

今回、「カンドステージ」というテーマのもとに、「CHIHARUさんが私たちに伝えたかったことは何なのだろうか？」

「とにかく諦めないでほしいということですね。私は30代半ばになって今のヘアメイクの世界に入りまして、宝塚を辞めて、男役を辞めて、女性としての人生を踏み出し始めたのが30歳を過ぎてですから。髪を伸ばしたり、メイクをしたり、自分に手をかけてキレイになれることが、こんなにも幸せな気持ちをもたらしてくれるものなんだということこそ、そこから身をもって体験できました。だから、女性であることを別にキレイな洋服を着て、上手にメイクするということなくでもいいんです。自分を好きになれるように努力したり、気持ちに変化をもたらしてくれるはずですよ。イキイキしている人は、シワでさえもアタセテラリのようにタイミングには見えるもの！私だって不安になることももちろんあります。ですけど、まずはやってみないと何も始まりません！今、40代になって体の変化もひしひしと感じます(笑)。でもそういう体や肌の変化も前向きに捉えれば、共存していけると思うんです。一度きりの人生だから、やりたいことをしっかりと自分であり続けたい。ヘア&メイクという仕事をして約30年経った今、改めて思うという。どう進化していくかは自分次第。今の自分がしっかりとあること、支えられた周りの人々に感謝し続けること、その姿勢こそが周りを引き立てる力となり、支持される理由——ヘア&メイクアップアーティスト「CHIHARU」がこの先、どう進化していくのか楽しみです。」